

特定健診受診者と未受診者における生活習慣病等の1人当たり年間医療費（R6年度入院+外来）

	鹿屋市	鹿児島県	全国
健診受診者	1,735 円	2,620 円	1,689 円
健診未受診者	14,890 円	15,885 円	14,169 円

※国保データベースシステム（KDB システム）

特定健診の受診者は未受診者に比べて医療費が8分の1

健診の受診者と未受診者との直近の生活習慣病にかかる医療費を比べたところ、本市では受診者の医療費が8分の1に抑えられているという結果が出ています。健診の受診で重症化予防や医療費負担の軽減にもつながります。



Interview | 西迫 雄一 さん（吾平町）

昨年10月に特定健診を初めて受診しました。予約はスマートフォンで行い、当日も待ち時間なくスムーズに受診できました。受診のきっかけは40歳になり、父や妻から勧められたこと。身体のことは気になりますが、正直面倒だと感じてしまう自分もいました。家族の後押しがあったからこそ受診に踏み切れたと感じています。受診したことで安心感も得られたので、今後も継続して受診したいと思いますし、自分の周りにも健診を勧めていきたいと思っています。

家族の後押しが 受診に繋がる

健診は定期的に受診することで、生活習慣病の予防や早期発見・治療に繋げることができます。しかし、全国的に健診の受診率は低い現状があり、鹿屋市の受診率も決して高い状況とは言えません。普段の生活に追われて受診を控えている方も多いと思いますが、生活習慣病は自覚症状がなく進行していくので、症状が出て悪くなってからでは治療が困難になってしまう場合もあります。また、こうした生活習慣病は年

健診受診が病気の 予防・早期発見に

市健康保険課

TEL 0994-3511014

健康診断には、事業者が従業員に対して実施する「健康診断」と、医療保険者が40歳以上の被保険者に実施することを義務付けられた「特定健診」があります。定期的に受診することで自身の病気や生活習慣病のリスクを知ることができます。健診の重要性について、鹿屋市医師会の池田大輔会長にお話を伺いました。

受診券が届いたら希望する 期日や受診先を決めて予約しましょう

●対象者

- 40～74歳の鹿屋市国民健康保険加入者＝特定健康診査受診券（ピンク色）
- 鹿児島県後期高齢者医療保険加入者＝長寿健康診査受診券（みどり色）

●健診方法

- 集団健診＝市保健相談センターなどの特設会場で健診と合わせて各種がん検診等を受けることができます。一度に様々な検査を受けられるメリットがあります。
- 病院健診＝各医療機関で希望する日時で受診することができます。※契約のある医療機関に限る
- 情報提供＝病院で定期的に受診している人は、病院で検査した結果を市に提供することができます。不足している検査項目があれば、追加検査も可能です。

●健診費用 無料

●応募

- 集団健診＝予約期間内に各予約先へ連絡又は専用フォームから応募
- 病院健診＝各医療機関に連絡
- 情報提供＝定期受診している医療機関に受診券（情報提供票）を提出



▲特定健診の受診者には、健康年齢[®]などがわかる「健康年齢通知」をお送りします。



▲集団健診



▲病院健診



▲情報提供

自分の身体と向き合い 予防医療で健康な人生を

少しでも多くの市民の方に病気に関心を持ってもらい、健診を受ける後押しができるよう、今後も市民公開講座などで地域ぐるみの啓発活動を進め、健診受診と病気の早期発見の重要性を伝えていきたいと思っています。

少しでも多くの市民の方に病気に関心を持ってもらい、健診を受ける後押しができるよう、今後も市民公開講座などで地域ぐるみの啓発活動を進め、健診受診と病気の早期発見の重要性を伝えていきたいと思っています。

予防医療により 健康な人生を

全国的に高齢化が進行していく中で、健康上の問題がなく元気に過ごせる「健康寿命」をどれだけ伸ばせるかが、豊かな人生を送るためには重要となってくるのではないのでしょうか。そのためには、病気がわかってから治療するのではなく、定期的な健診や生活習慣の改善により、そもそも病気になるような対策を行う「予防医療」がとても大切です。



Interview

鹿屋市医師会 会長
池田病院 理事長
池田 大輔 医師